



システム開発文書品質の 課題と研究 —ASDoQ へのお誘い—

2011.11.16 13:00-13:20

ET2011 IPA/SECブース内セミナー

ASDoQ事務局長 藤田 悠(長野高専)

Act 1

開発文書品質の課題

組込みシステム産業環境の変化

- 機能安全、第三者検証・妥当性確認など
品質説明力の向上
- 実装中心から設計中心のソフトウェア開発への移行
- 組込みシステムの他システムとの統合化
- 開発拠点のグローバル化

【出典】システム開発文書品質研究会第1回研究会（設立総会）

田丸喜一郎氏 講演資料

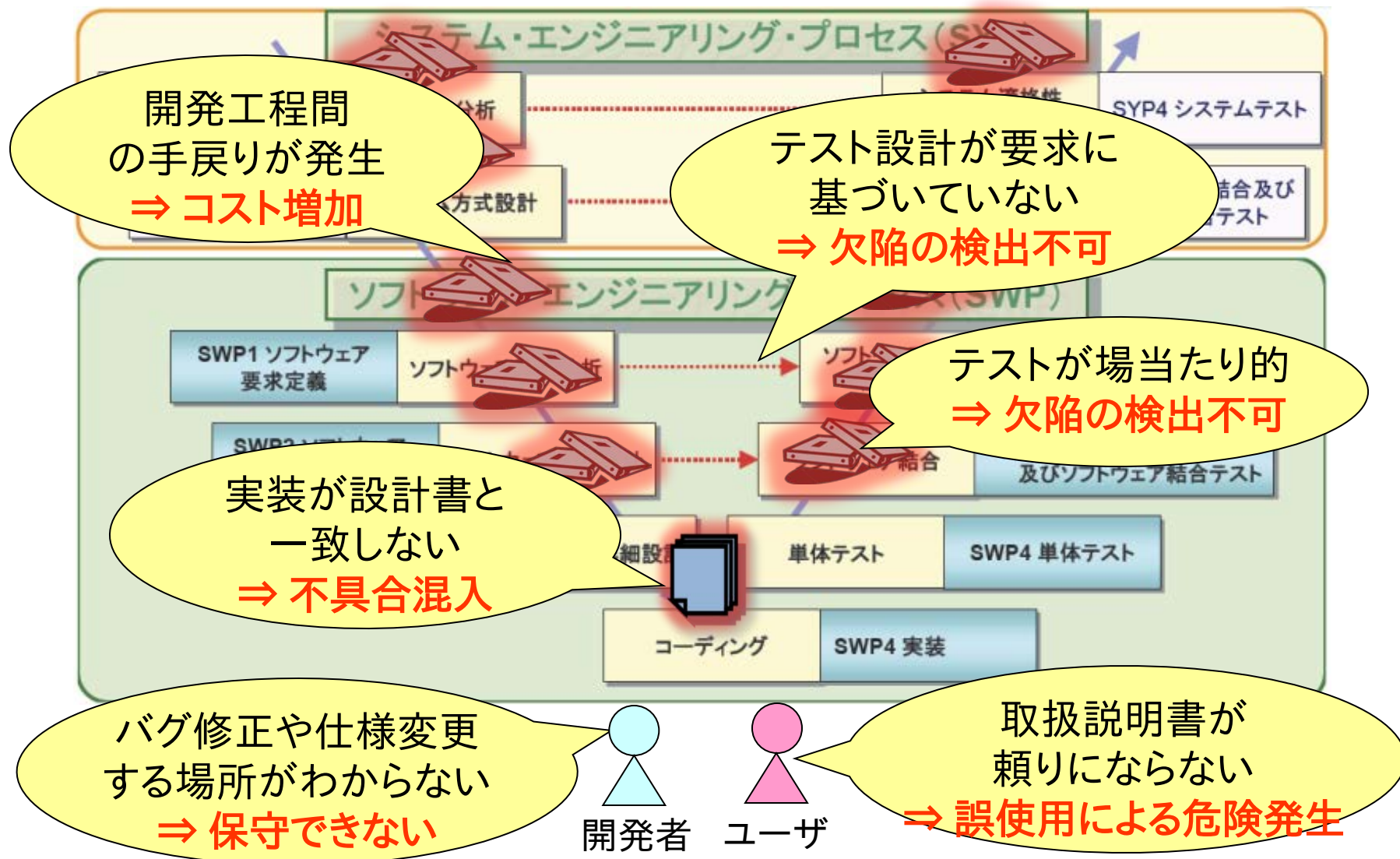
「技術ドキュメントの品質確保から始まる品質説明力強化

～品質説明力強化に向けた政府の取り組みと研究会への期待～」

開発文書が要のひとつになる

- 品質説明力の向上
 - 文書に根拠や理由を明晰かつ論理的に示す
- 設計中心のソフトウェア開発
 - 設計や分析の検討を文書上で重ねる
- システムの統合化
 - 安全性や信頼性などを文書で検証する
- 開発拠点のグローバル化
 - 翻訳に耐えうる明晰な日本語を記述する

低い文書品質によって生じる問題



開発文書の品質とは？

プログラム

言語仕様

- ANSI-C

コーディング規約

- MISRA-C

経路複雑度

- 循環的複雑度

コードボリューム

- 組込みソフトウェア開発向け
品質作り込みガイド

計測可能な一側面の
品質向上への道筋がある

開発文書

日本語文法？

- 開発文書用日本語？

日本語規約？

- 制約日本語？

文章の構造・構成・展開？

- 章・節・項の深さ？

文書量？

- 文書の行数・ページ数？

計測や検証の難しさから
品質との関連が明らかでない

Act 2

研究会の設立と活動

システム開発文書品質研究会 ASDoQ (アスドック)

種別	任意団体
設立	2011年7月11日
会員	個人会員(41名), 法人会員(8社)(2011.11.8現在)
会費	原則無料
活動	定期研究会 : 一年に3~4回 技術発表, 作業部会の報告
	シンポジウム : 一年に1度開催予定
	ワークショップ: 夏と冬に長野にて開催予定 特定のテーマを合宿で集中討議
	作業部会 : 3テーマを設置 具体的な課題に取り組む

運営組織

代表幹事	山本雅基(名古屋大学)
アドバイザー	高田広章(名古屋大学), 田丸喜一郎(IPA/SEC)

幹事	栗田太郎(フェリカネットワークス) 塩谷敦子(イオタクラフト) 杉本明加(富士設備工業) 中澤達夫(信州大学) 藤田 悠(長野工業高等専門学校)
----	--

運営委員	甲田 勝(アヴァシス) 坂本佳史(日本アイ・ビー・エム) 平岡志磨子(CQ出版) 森川聡久(ヴィッツ) 山本修一郎(名古屋大学) 山本 樹(信州大学) 山本佳和(デンソークリエイト)
------	---

事務局長	藤田 悠(長野工業高等専門学校)
------	------------------

(2011.11.19 現在、五十音順) 9

ASDoQ設立の目的

開発文書の品質を高めたい!

- 開発文書の品質について議論を重ねる
 - 開発文書品質の本質を追究する
- 開発文書の品質を定義する
 - 開発文書が持つべき特性は何か
- 開発文書の品質のメトリクスを作る
 - 品質を表す指標は何か
 - 品質を測る方法はどのようなものか

開発文書の品質への取り組み



作業部会での取り組み

ロードマップ部会 (主査:名古屋大学 山本修一郎)

短中長期を計画立案し, 参加者の興味事項を
ロードマップにマッピングする.

用語定義部会 (主査:イオタクラフト 塩谷敦子)

品質属性を定義するための調査や文書品質の
用語定義を行う.

人材育成部会 (主査:名古屋大学 山本雅基)

教育カリキュラムや開発文書のサンプルを作成する.

Act 3

入会のお誘い

開発文書の品質に ご関心はありませんか？

文書品質を明確にすることで得られる効果

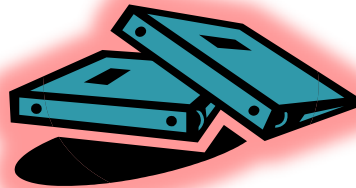
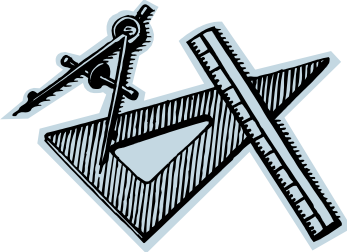
- 開発生産性の向上
- 開発プロセス品質の向上
- プログラム品質の向上
- 保守効率の向上
- 付加価値・売上高・利益率の向上
- 人材育成の発展 …

非競争領域で協業する

ASDoQ

システム開発文書に対する
文書品質の研究

非競争領域



研究成果

開発文書に関連する様々なビジネス

競争領域

品質計測

検証

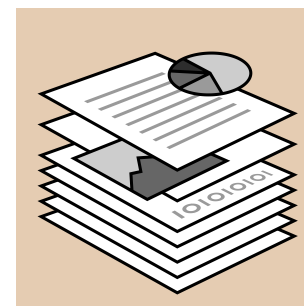
技術者教育

コンサルティング

...

入会者に求めること

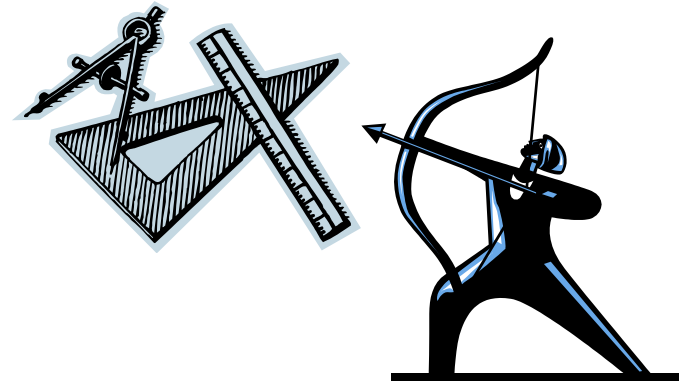
- 著作物取扱規則への合意
- 研究会への出席
 - 定例研究会
 - ワークショップ
 - シンポジウム
- 作業部会への参加
 - ロードマップ部会
 - 用語定義部会
 - 人材育成部会



研究成果(予定)

- 主たる成果物

- 開発文書の品質の定義
- 開発文書品質の計測方法
- 開発文書品質の向上方法
- 品質の高い開発文書例



- 期待する成果の活用例

- 文書品質の計測・向上
- プロセス品質検証の透明性向上
- 技術者教育カリキュラムの開発・実施
- アウトソーシング時の提供文書の品質向上
- 文書品質計測プログラムの開発・改良
- 文書品質改善ビジネスの発展

研究成果の
自由な利用を保証!!

様々な専門技術を持ち寄った研究



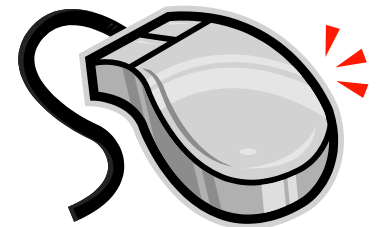
入会申請・問合せ先

Web : <http://asdoq.jp/>

E-mail: secretariat@asdoq.jp
(ASDoQ事務局)

ASDoQ

検索



今後の予定

ウィンターワークショップ

日時	2012年2月17日(金)-18日(土)
----	----------------------

場所	長野県内
----	------

内容	作業部会の集中討議 高品質な開発文書の構築
----	--------------------------

第3回研究会

日時	2012年4月17日(火) 13:00 - 18:00
----	-----------------------------

場所	名古屋大学
----	-------

内容	文書技術の発表 部会活動の報告
----	--------------------

ご入会をお待ちしております

ASDoQ

検索